

## 令和4年度第3回栗山警察署協議会議事概要

### 1 開催日時

令和5年3月17日（金）午後2時00分から午後3時00分まで

### 2 開催場所

栗山警察署 会議室

### 3 出席者

#### (1) 委員 7名（定員8名）

会長 永池 英彦

副会長 姉崎 祐子

委員 森下 由美子、野島 健、樋口 千栄子

高橋 勝治、小川 実千代

#### (2) 警察署員 9名

署長 中村 雅幸

副署長 渡部 茂樹

分庁舎所長 坂口 秀樹

警務課長 松林 準（事務局担当）

会計課長 角谷 一正

生安課長 佐瀬 寛明

刑事課長 小林 憲明

交通課長 岩佐 直人

警備課長 鬼海 賢二

### 4 開催概要

#### (1) 開会の辞

#### (2) 会長挨拶

#### (3) 署長挨拶

#### (4) 業務概況説明

#### (5) 質疑応答

委員： 栗山警察署管内でバックカントリースキーによる遭難事案は、ありますか。

警察： 当署管内での発生は、ありません。

委員： 親類の名前を語り「以前、貴方にお金を預けたんだけど」等と不審電話がありました。そのような不審電話への対応を教えてください。

警察： 委員ご指摘のような振り込め詐欺の手口があります。身に覚えのない不審電話があった場合には、電話をかけてきた相手に自分の銀行口座や暗証番号等の個人情報をお知らせすることなく、直ちに警察にご相談ください。

委員： 栗山警察署協議会委員となって警察署管内の交通事故や犯罪発生状況、特殊詐欺の手口等について知ることが出来ました。

全国で発生しているような特殊詐欺事件や強盗事件等凶悪化する犯罪に住民が被害に遭わないよう引き続き啓発活動やパトロールをお願いします。

警察： 今後も犯罪の予防・検挙を図ってまいります。

委員： 栗山警察署協議会で警察署が高齢者を対象とした特殊詐欺被害防止講話や管内住民を対象とした災害発生時の凶上訓練を実施していることを知りました。

しかし、多くの住民がその活動を知らないのかもしれないと感じました。今後とも身近な存在の交番・駐在所による活動を含め、広く住民に周知していただきたいと思います。

警察： 今後もあらゆる活動を通じて実施してまいります。

委員： 最近、本州では、強盗殺人事件等の凶悪犯が発生しています。パトカーによる警ら活動を見ると安心できます。

警察： 最近は、凶悪事件等が発生しています。引き続き住民の方が安心することができるようパトロールだけでなく、犯罪の予防・検挙に努めてまいります。

委員： 一時停止箇所ですっかりと停止しない車両も見かけます。児童生徒の安全確保のため、パトカー等による見回りをしてほしいと思います。

警察： 住民の方々が安心感を感じることができるよう、パトカーによる警らなど、街頭活動に努めてまいります。

委員： 管内には、高齢者宅も多くあります。最近の特殊詐欺では、高齢者に脅迫まがいの電話をかける手口等もあると聞いており、高齢者自身が自分で対応できない場合もあると思います。

警察官には時々高齢者宅を見回りし、気軽に警察署や交番・駐在所に相談できるよう日頃からコミュニケーションを図ってほしいと思います。

警察： 交番勤務員や駐在所勤務員による巡回連絡や各種会合・講話等を通じて住民の方々とコミュニケーションを深めてまいります。

委員： 警察には、いままで以上に管内住民との交流を深めてほしいと思います。警察が安全・安心な社会の実現を目指しているのであれば、管内住民と交流して理解し合うことが大切だと思います。

警察： 今後ともあらゆる活動を通じ、管内住民の皆さまと交流を図り信頼関係を構築してまいります。

委員： 栗山警察署協議会の委員になって良かったと思うことは、栗山警察署管内で沢山の事件・事故があるということを知ったことです。

警察： 住民皆さまに犯罪の発生状況や警察活動をお知らせするとともに、ご理解とご協力をいただきながら、安全・安心な地域づくりに取り組んでまいります。

#### (6) 閉会の辞

#### 5 令和5年度開催予定

令和5年度については、6月中を目処に開催するとした。